

「放課後児童クラブの運営の在り方について」

小野 さとみ

(わんぱく学童保育クラブ 指導員)

はじめに

1 町田市学童保育クラブの会設立（法人化）までの経緯

(1) 学童クラブ開所当時の状況

- ・ 当時は6つの学童クラブが保護者会を中心に運営
- ・ 民家やアパート等で学童クラブを実施しており、場所を転々としていた
- ・ 市と協議を進めながら小学校の移転を実現

⇒共同保育→補助金事業→業務委託化

(2) 当時の学童クラブが抱える運営についての課題

- ・ 会計事務等の事務における保護者の負担が大
- ・ 指導員の確保が困難
- ・ それぞれの学童保育クラブで運営に差がある状況
ex. 職員の賃金、開所時間など

⇒学童クラブの運営にかかる仕組みについて改善が必要

⇒法人化による事務の一本化、運営方針の統一化

(3) 法人化までの具体的な流れ

- ・ 特定非営利活動法人（NPO 法人）という選択
- ・ 行政、保護者、支援員への説明
 - 行政に対して
 - 保護者に対して
 - 指導員に対して
- ・ 法人化する時に直面した課題や問題点

2 町田市学童保育クラブの会の具体的な運営の仕組み

(1) 現在の運営状況

13 学童クラブを町田市学童保育クラブの会が運営

(2) 事務の一本化による事務所の設置

(3) 開所時間や日数等の統一

(4) 職員の雇用や給料体系

(5) 異動制度の創設

最後に